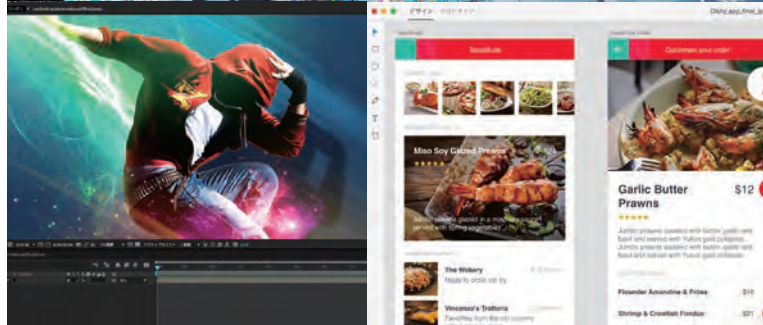




Adobe Creative Cloud を活用した アイデアをかたちにする アクティブラーニング



奈良県の教育事例のご紹介



記載の情報は2016年8月現在のものです。内容に関して予告なく変更される場合がございますので予めご了承ください。

アドビ システムズ 株式会社 www.adobe.com/jp/

Adobe, the Adobe logo, Acrobat, Adobe Audition, Adobe Premiere, After Effects, Creative Suite, Dreamweaver, Encore, Fireworks, Flash, Flash Builder, Illustrator, InDesign, Photoshop, Prelude and SpeedGrade are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries. All other trademarks are the property of their respective owners.

© 2016 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. ASJST1518 2/26



アドビ システムズ 株式会社

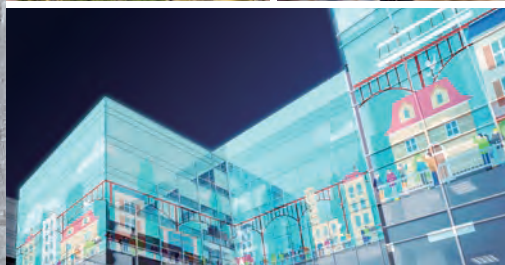
クリエイティブな発想を、 確かなかたちへと変えていく。

Creative Cloudで、社会につながる人材育成を

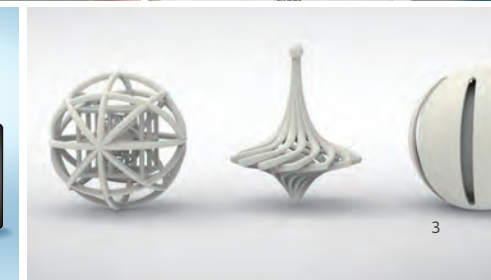
Creative Cloudを学校で使える生徒たちは、アクティブラーニングの中で、ポスターやプレゼンスライドでアイデアを発表するだけに飽きたらず、大人たちが驚くほどのクオリティで、解決策となるアイデアをかたちにしてくれます。また、Creative Cloudは実社会の様々な分野で使用されており、そのスキルを身につけることで、これからの社会に即対応できる人材になり得ます。

※こちらで紹介している活用方法は、Creative Cloudだけで制作できない場合があります。

実社会の
様々な分野で
アドビ製品が
使われています。



- AR
- モバイルアプリ
- 電子書籍
- プロジェクションマッピング
- 3Dプリント
- デジタルファブリケーション



Adobe Creative Cloudを活用した

アイディアをかたちにする アクティブラーニング

従来、大学入試においては知識の量が問われていました。しかし、生産年齢人口の急減、労働生産性の低迷、グローバル化・多極化の荒波に挟まれた厳しい時代となっている今、教育改革が進められています。

思考力・判断力・表現力が問われるこれからの教育に、Creative Cloudは大きな役割を果たしています。

プレゼンスライド

Ps Ai

スライドに書いたことを読み上げることは、実社会では資料であり、プレゼンといいません。Photoshop CCとIllustrator CCを活用すれば、TEDやPresentation Zenのような視覚的にアイデアを効果的に伝えるプレゼンを生徒たちは始め、大人たちを驚かせるはずですよ。



映像

Pr Ae

スマートフォンで4Kの映像が取れる時代です。Premiere CCとAfter Effects CCがあれば、生徒たちは自分のスマートフォンで撮影し、学校のコマーシャルやアイデアを伝える高品質な映像を見せられます。



パンフレット、 小冊子、カタログ

Ps Ai Id

InDesign CCがあれば、ある生徒はアクティブラーニングの解決策として、自分たちよりも小さな子供たちを啓発するための絵本やマンガ雑誌などを作るはずですよ。また、ある生徒は書店で並べても遜色ない文化祭のパンフレットをつくり始めます。



ウェブサイト

Dw

Dreamweaver CCで、生徒たちは、プロが作ったような学校のホームページを作ったり、新しいウェブサービスのアイデアを見せて、提案してくれるかもしれません。

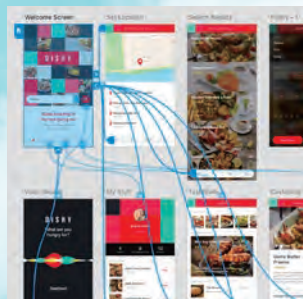


スマホアプリ、ウェブサイト

Xd Ps Ai

Adobe XD (Experience Design)があれば、プログラミングをまったくしないで、生徒たちは簡単にWebサイトやスマホアプリのプロトタイプが作れます。スマホアプリは、高校生にとってはもっとも身近なデジタルコンテンツなので、アクティブラーニングの中での解決策として作りたい生徒は多くいるはずですよ。

※現在はMac OS X版のみですが、Windows 10版および、iOSとAndroid向けの専用アプリもリリース予定です。



ARコンテンツ

Pr Ae

奈良県では、ARのコンテンツを高校生が作っています。本冊子でその事例をご紹介します。

▶ 詳しくは12ページへ

※Creative Cloud以外の専用アプリが別途必要な場合があります



デジタルファブリケーション

Ps Ai

現在、日本では3Dプリンター、レーザーカッター、デジタルミシンが利用できるファブラボ (FabLab) という市民工房が各地でできています。

fablabjapan.org

商品開発や解決策として、デジタルコンテンツだけでなく、パッケージや手でさわれる物、服などをファブラボを活用してつくることを思いつく生徒もいるはずですよ。

Photoshopは3Dプリンターに対応しており、スマホケースなど簡単なものであれば出力が可能です。Illustrator CCで作ったデザインのパベクターデータをもとに、レーザーカッターやデジタルミシンで出力することができます。(専用のアプリが別途必要です) Adobe Education Exchangeでは、Creative Cloudを活用した高校生のデジタルファブリケーション体験事例をご紹介します。詳しくは12ページへ



※Creative Cloudだけで制作できない場合があります。



教員が作る授業リソースの提供開始

Adobe Education Exchange (AEE) は、2010年にスタートし、現在米国を中心に30万人以上の教職員がメンバー登録している教育リソースを探したり、共有できるサイトです。2016年9月に、日本の教育現場に合わせて日本でも本格稼働を開始しました。



AEEへの参加はとても簡単です

加入する

Adobe IDで、AEEへ加入できます。アドビの製品を利用していなくても、だれでも無料で簡単にIDが作れます。

プロフィールを用意する

自分の所属学校、担当科目、担当学年など、教育者としてのバックグラウンドを他のメンバーに共有します。

これで、教育リソースを探したり、共有できたりします。

Adobe Education Exchangeのメリット

メリット1 教育現場のニーズに合う教材提供

日本の教育現場で教員が本当に必要な教育リソースを提供するため、奈良県のICT活用教育モデル(10ページ)をベースに、これを実施するための教材リソースを開発していきます。

また、アドビがメンバーの中から指名したエデュケーションリーダーからも、ちょっとした授業ネタやアイデアなどが共有されます。もちろん、メンバーも自分でつくった教材を共有し、他のメンバーからアドバイスやフィードバックを得ることも可能です。



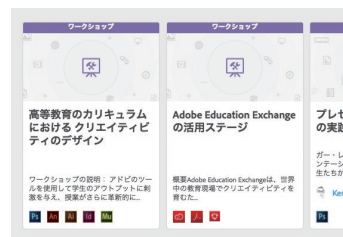
メリット2 教員と生徒たちが自分で学べるチュートリアル

中高生のITキャンプで実績があるLifeisTechと共同開発したAdobe Creative Cloudを使ったプロジェクト型(例:文化祭ポスター制作)のチュートリアルから、操作に特化したさまざまなチュートリアルを紹介します。

学習者が自分で達成度がわかるように工夫されているので、先生も生徒も楽しんで使い方をマスターできます。

メリット3 数々の教員研修

メンバーの要望に合わせて、様々な教員研修をオンライン、オフラインで実施していきます。



メリット4 教員グループの作成

同じ教員研究会の教員同士で、グループを作ることができるので、さまざまな情報共有が便利になります。グループは公開、非公開の選択ができます。

Adobe Education Exchangeへのアクセスはこちら

edex.adobe.com/jp

生徒のスキルを証明する

アドビ認定アソシエイト (ACA) Adobe Certified Associate

Ps Ai Photoshop, Illustratorが使えるメリット

就職

生徒のクリエイティブなスキルを証明し、簿記や情報処理のような従来のスキルとは一線を画します。採用主は、POPや販売促進チラシから、Webサイトやスマホアプリのコンテンツづくりができることを期待するはずです。

進学

推薦入学をめざすときに、自分の特技として、願書に記載できます。

CERTIFIED
ASSOCIATE

アドビ認定アソシエイト(ACA)とは

アドビ認定アソシエイト(ACA)は、PhotoshopやIllustratorなど、アドビのアプリケーションの利用スキルを証明する国際資格です。ACAを取得することで、以下のようなメリットが得られます。

アドビ認定アソシエイト(ACA)のメリット

- あらゆるデザインや画像作成に不可欠なアドビ製品の基本スキルが身につきます。
- 効果的なビジュアル表現が簡単に具体化できるようになるため、“情報を伝える力”を高めます。
- 世界共通のグローバルな資格試験で認定されたスキルは世界で通用します。
- アプリの利用スキルを客観的に証明するため、就職・転職時のアピールに活かれます。

ACAに関する詳しい情報は

adobe.odyssey-com.co.jp

□ ACA取得から広がる可能性

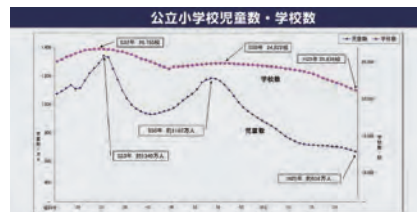
Photoshop, Illustratorをマスターすれば、様々なメディアでのデザインや表現にチャレンジできるだけでなく、プレゼンテーション能力のアップにもつながります。ACAを取得した生徒は、世界の生徒と競う世界大会にチャレンジすることができます。

ビジュアル プレゼンテーション

- Adobe Education Exchangeでは、グローバルに通用するプレゼンテーションの手法として、ガー・レイノルズ氏が提唱するグラフィックデザインの基礎を応用し、自分のアイデアを効果的に伝えるPresentation Zenを紹介しています。
- シンプルで伝わるプレゼンテーションスライドがつかれることは、写真、フォント、チャート(図)、ビデオを効果的に使うことが必要です。
- さまざまな発表の際、生徒にPresentation Zenの方法でスライドづくりを実践すれば、進学後、就職後にも活かせるスキルになります。

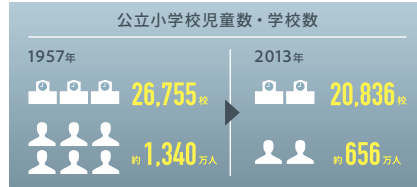


Before



After

Illustratorのスキルを活かしたスライド



出典：学校規模適正化関係参考資料

ACA世界学生大会

ACAで身につけたデザインスキルを活かし、世界チャンピオンを目指そう！ ACAを取得した生徒であれば、どなたでも日本代表の選考に申し込みできます。



▶ 詳しくは adobe.odyssey-com.co.jp/competition

県単位で広がる活用場面

奈良県、香川県、鳥取県および滋賀県の教育委員会では、すべての県立高校を対象とした一括導入をしています。大阪府では、30校の普通高校を対象に一括導入しています。そのうち奈良県教育委員会事務局では、学びを深めるためのクリエイティブな教育実践を掲げ、ICTを活用した教育を推進しています。

奈良県のICT活用教育モデルについて

出展：奈良県教育委員会事務局

先生が使う

教材 (指導力向上)

知識、収集、整理

分かりやすく深い学びのための授業改善

- ワークシート作成 図表加工 イラスト加工
- 写真加工 ショートムービー作成
- 教材用動画作成・編集 動的プレゼン

学習活動 (科学的理解)

思考、創造、分類、分析、判断、表現

主体的・協同的に学び、実践力をつける場面

- 素材加工 動画制作・編集
- デジタルコンテンツ利用 動的プレゼン
- 資料作成、学習成果のまとめ 情報共有

制作 (活用実践力・参画する態度)

技能、処理、編集、発信、伝達、活用

プロと同じツールで本物の力をつける活用の場面

- ポスター・案内掲示物 プレゼンテーション
- 写真加工 動画編集 ホームページ素材
- 提出物 (画像・動画)
- Tシャツデザイン (クラス活動・部活動)
- ビデオ制作・編集 (クラス活動・学校行事)
- デジタルコンテンツ制作

生徒が使う

□ 教材 □ 学習活動 □ 制作

国語

- 作家人生・物語の背景を動画編集
- 古典の課題提出の画像素材
- 発表のプレゼンに動画を組み入れる

数学

- 図形素材の編集
- 立体画像・動画素材での学習
- 証明問題をデジタル操作で説明

書道

- 書写素材の制作・編集
- デジタルコンテンツ再生による学習
- 写真による作例・作品集紹介

部活動

- 作戦・説明素材の制作・編集
- 撮影記録・編集
- 練習試合・大会の記録による反省

社会

- 歴史関連動画素材の編集
- 地形図の編集
- 現地取材の動画編集

美術

- 各種素材の制作・編集
- デザイン制作
- 現地取材の動画編集

家庭

- 動画素材の制作・編集
- 実習の記録・録画・編集
- 制作物・デザインの紹介

文化祭

- 展示作品例の紹介
- 展示物・デジタルマッピング制作
- 映画発表・掲示物・宣伝用ポスター

理科

- 実験器具素材の作成・編集
- 撮影動画の編集
- 自ら作成した実験動画で説明

音楽

- 音声素材の制作・編集
- デジタルコンテンツによる作曲
- 音楽編集・製作作品の発表

クラス活動

- クラスの思い出ビデオの制作
- デザインシャツの自作
- 文集づくり・デジタル冊子の制作

英語

- 動画素材の作成・編集
- デジタルコンテンツの活用
- 撮影動画を活用した発表・交流学习

保健体育

- 動画素材の制作・編集
- デジタル素材・動画の編集
- ダンス作品の発表・記録

情報

- プログラミング
- デジタルコンテンツ制作
- Webによる発表

奈良県におけるアクティブラーニング 導入事例

依水園向けARを使って課題解決！

郷土を学ぶ、年間35時間の県独自のカリキュラム『奈良TIME』

教育環境整備の一環として2014年、他の都道府県に先駆け、日本初となる全県立高校へのAdobe Creative Cloudの導入を決定した奈良県。2015年2月より、授業だけでなく学校行事や部活動など、すべての教育活動においてアドビ製品が使用可能となり、情報教育、創造・発信力の育成に活用されています。

また同県では、高等学校学習指導要領の「伝統や文化に関する教育の充実」の方針に則り、県独自のカリキュラム『奈良TIME』をすべての県立高校に設定。2013年度から年間35時間の授業を行っています。その学習成果を生徒が報告する「学習研究発表会」では、県立高校全41校から選ばれた代表校4校が、それぞれの学習成果を発表しました。



会場の様子。奈良県内の全高等学校の担当教員が、各校の発表に聞き入った

Adobeツールに初めて触れた高校生が、本格的なARアプリを制作

続いて行われた各校の研究発表では、奈良県立磯城野高等学校と吉野高等学校、香芝高等学校、法隆寺国際高等学校の代表者が順に登壇。それぞれ25分の持ち時間で、学習成果を発表しました。桜井市にある談山神社のフィールド調査や和紙の手漉き体験学習、古代から現代に至る化粧と衣服に関する研究など、各校とも特色ある取り組みを報告しましたが、なかでも奈良TIMEを学んだ生徒がさらに学びを発展させた内容で注目を集めたのが、磯城野高等学校の発表でした。

同校を代表し登壇したのは、環境デザイン科2年 森川李奈さんと小西奈菜子さんです。造園の設計と施工を学ぶ二人は「自分たちと同年代である修学旅行生をはじめ、奈良を訪れる多くの人に、奈良の日本庭園の魅力を紹介したい」と考え、GPSを利用したロケーションベース型ARコンテンツの制作に挑戦。奈良市内の池泉回遊式庭園「依水園」において、モバイル端末をかざすと観光情報が表示されるアプリ、および庭園の入り口でアプリのダウンロードを促すPOPを作り上げました。

このアプリでは庭園の四季を彩る草花の画像や、水の音とともに二人が庭園を案内する動画が表示されますが、これらは県教育委員会を通じてMicrosoft社より借用したタブレット端末で撮影を行い、Adobe Premiere ProやAdobe Photoshopでの編集と、Adobe Illustratorでのロゴ・地図制作を経て完成したものです。奈良県立高校ならではのICT環境を存分に生かした意欲的な取り組みと、完成したコンテンツの質の高さに、会場からは大きな驚きの声が上がりました。データの共有や提出にはオンラインストレージを利用したという説明からも、ICTを積極的に活用し学習に当たった様子がうかがえました。また最後には、このアプリは外国人旅行者も利用できるように英訳の説明文を加え、2月11日からGoogle PlayやApp storeで一般公開されていることも報告されました。



磯城野高等学校が制作したARコンテンツは、アプリをダウンロードしたタブレットで見ることができる

奈良県におけるアクティブラーニング 導入事例

依水園向けARを使って課題解決！

奈良県立磯城野高等学校

郷土教育が目指す次のステージは、課題提案型

今回の学習を振り返り、初めてPhotoshopやIllustratorに触れたという小西奈菜子さんは「プロが実際に使うツールで、自分のイメージが形になっていくことが嬉しかった。これまでスマホで写真を加工したことはあったけれど、Photoshopではそれとは比べ物にならないほど多彩な加工を施すことができ驚きの連続だった」と話します。操作を覚えるまでは苦労もしたけれど、短期間で基本的な操作は難なくこなせるようになったという小西さん。今では造園の実習で学んだ内容をIllustratorでまとめたり、趣味のお絵かきにも使うなど、アジビのツールを幅広く活用しているそうです。一方、小西さんのサポート役も務めた森川李奈さんは、小学生の頃から自宅のPhotoshopで絵を描いて遊んでいたという経験の持ち主。今回は特に卓上POPの制作で学ぶことが多かったといいます。

「デザインの重要性を感じました。POPという限られた大きさの立体の中に、必要な情報を盛り込みながら、いかに目立たせ伝わりやすくするかを考えるのは、とても刺激的な経験でした。」

また二人は、デジタルコンテンツの持つ可能性にも触れたようです。「紙に絵を描いただけでは近くにいる人にしか伝えられないけれど、デジタルであれば世界に向けて発信ができる。自分たちが手掛けたアプリをApp storeで見つけたとき、世界と繋がったと感じました」と目を輝かせていました。



GPSを利用したロケーションベース型ARコンテンツの制作に取り組んだ、奈良県立磯城野高等学校 環境デザイン科2年 小西奈菜子さん（左）と森川李奈さん（右）

また同校の取り組みは教員にとっても、今後の『奈良TIME』の方向性を示す試金石となったようです。指導教員を務めた同校環境デザイン科長 松下征悟先生は、「ICTの活用により、プロにも負けないクオリティのコンテンツが完成できた」と振り返ると同時に「依水園の担当者は、通常の案内板は景観を損ねるために設置できないが、ARであれば何も心配せずに情報発信ができると喜んでくれた。これからも地域に還元できるように郷土学習を実施していきたい」と話します。



奈良県立磯城野高等学校
環境デザイン科長 松下征悟先生

同様に、今回の研究発表会の進行役を務めた、奈良県教育委員会事務局 学校教育課 高等教育係 指導主事の小崎誠二氏は、「『奈良TIME』は3年目にして、地域に赴いて取材を行い、校内に持ち帰るだけでなく、その成果を校外に還元するレベルに辿り着いた」と振り返るとともに、次のステップとして、「生徒が感じたことや発見した問題点を積極的に地域社会へ発信・提案していくことを通し、楽しみながら生徒自ら課題を見つけ主体的に考える力を身につけることを目指す」と述べました。



奈良県教育委員会事務局 学校教育課
高等教育係指導主事 小崎誠二氏

また小崎氏は、このようなアクティブラーニングの考え方を根付かせるためにも、生徒の自由なアイデアを自分次第でプロレベルの形にできるアジビのクリエイティブツールの存在は不可欠だと語ります。「生徒が持つ無限の発想力を形にするために、こうした事例が増えていくように指導していきたい。また、教育環境の充実を図り、教育委員会をはじめとする組織や各校の教員が一丸となって生徒のサポートもしていきたい」

郷土の過去と現在を知ることで、社会の未来を想像し考える力を身につける『奈良TIME』では、文部科学省が推し進めるICT教育の充実と郷土学習の経験が相乗効果を発揮し、着実な成果を挙げ始めています。

Adobe Creative Cloudは、デザインやコンテンツ制作の分野で広く使用されているクリエイティブツールです。プロにも選ばれる本物のツールを使用することで、実社会で役立つスキルを身に付けることができるだけでなく、これからの時代に求められる思考力、判断力、表現力を育成することができます。世界中のプロフェッショナルが活用するAdobe Creative Cloudは、アクティブラーニングの中で生徒たちに「自分のアイデアが社会の課題を本当に解決できるかもしれない」ことに気づかせます。

アドビ製品がさらに導入しやすくなりました！

Creative Cloud 教育機関向け

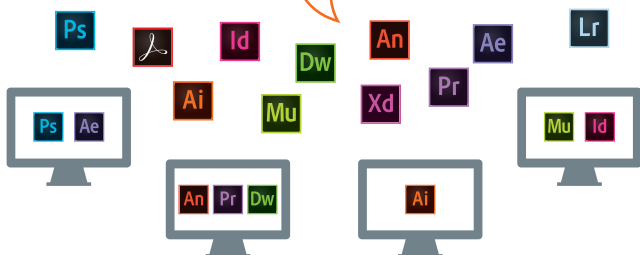
小中高校サイトライセンス

小中高校サイトライセンス(教室導入用)は、Adobe Creative Cloud 製品を、初等中等教育機関にお得な価格でご提供する画期的なサブスクリプションライセンスです。一学校につき50台まで、年間約15万円でご利用が可能。12ヶ月から最長60ヶ月まで利用期間を自由に選択し、一括購入いただけます。

導入例 1教室に50台を5年間導入する場合

[1台あたり5年間分の価格] × [利用可能台数] = [5年間の合計価格]
14,880円 × 50台 = 744,000円

従来より格段にお得な価格で
アドビの最新クリエイティブツールが
すべて使える！



➔ 対象製品は19ページへ

[50台を超える利用が想定される場合]

加入時および更新時に限り超過台数分の費用(1台単位/14,880円/5年)をお支払いいただくことで契約できます。加入後の台数追加はできません。

※2016年9月時点の小中高校サイトライセンスは100台からの発注となり、価格も異なります。2016年10月3日から本紙記載の50台から発注可能なサイトライセンスが開始されます。

※上記価格は、メーカー参考価格(消費税別)であり、実際の価格は販売店によって異なります。

小中高校サイトライセンス5つのポイント

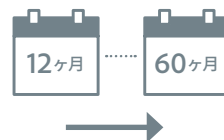
ポイント1 常時接続は不要です

初回および最大2ヶ月に一度のオンライン認証が行えれば、常時接続の必要はありません。またアプリケーションはSaaS型ではないので、学内ネットワークへの負担もわずかです。



ポイント2 複数年契約できます

PCサイクルに合わせて12ヶ月から最長60ヶ月までご希望の導入期間を選択し、一括前払いでご購入いただけます。



ポイント3 共有PCでも使えます

複数の利用者が使うPC教室でも運用可能です。使用時のログインは必要ありません。



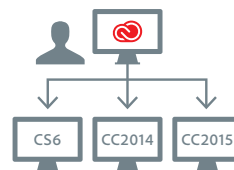
ポイント4 BYODにも対応します

学校が所有のライセンスを教職員や生徒個人のPCにもインストール可能です。



ポイント5 柔軟なバージョン管理

使い慣れた教材や他の環境に合わせた旧バージョン*から、リリース直後の最新バージョンまでPCごとに選択・変更が可能です。



*2016年7月時点でCS6以降

小中高校サイトライセンス（教室導入用）

→ 学校または教室全体での導入に最適な期間ライセンスです

対象

- 小学校、中学校、高等学校および中等教育学校を含む初等中等教育機関
- 専ら小中高校の教職員が研修目的で利用する地方公共団体が設置する教育研修センター

※ 上記以外の教育機関は加入できません。

→ プロが使う最新のデスクトップアプリをすべて利用できます

Adobe Education Exchangeサイトに行けば、Adobe Creative Cloudを学校で活用している先生たちが、先生や生徒が楽しんで学べる教育リソースを共有しているので、すぐにでも活用を推進できます。

▶ 詳しくは6ページへ

→ 50台までご利用可能*。利用台数を増やすこともできます

- 小中高校サイトライセンスにご加入いただくと、一学校につき50台までご利用いただけます*。
- 50台を超える利用が想定される場合は、加入時および更新時に限り超過台数分の費用（1台単位）を追加いただくことで契約できます。加入後の台数追加はできません。
- 一学校につき、同じ住所の施設内であれば、学校の在籍者数を問わず、学校が保有する学習用および教職員用PCにて、50台および追加台数までご利用いただけます。

*2016年9月時点の小中高校サイトライセンスは100台からの発注となり、価格も異なります。2016年10月3日から本紙記載の50台から発注可能なサイトライセンスが開始されます。

教育委員会サイトライセンス

教育委員会が複数学校分を一括して調達できる教育委員会サイトライセンスも別途用意しています。

- 小中高校での利用に限定したサイトライセンスです。教職員PCでの利用もできます。
 - 各都道府県市町村の教育委員会は、購入した数量の範囲内で、管轄の複数の小中高校にそれぞれ必要な数量のライセンスを割り当てることができます。なお、学校法人または小中高校単独でも購入することができます。
 - 最低発注数量は、500本となります。
 - 小中高校サイトライセンスのほかに、教育委員会が管轄するすべての学校への導入に適した包括ライセンス契約（ETLA）もご用意しています。
- ※ 制度の詳細はアドビ システムズまでお問合せください

[県全体の公立高校でアドビ製品を導入している例]

奈良県／香川県／鳥取県／滋賀県

※大阪府では普通科高校30校でCreative Cloudの導入が進んでいます

小中高校サイトライセンス（教室導入用）対象製品

デスクトップアプリ

- Ps** **Adobe Photoshop CC**
画像補正から加工、Webデザインまで対応の
プロフェッショナル画像編集ツール
- Ai** **Adobe Illustrator CC**
印刷、Web、ビデオ、モバイルに向けた高品質な
アートワークやイラストを作成
- Id** **Adobe InDesign CC**
高品質なページレイアウトと文字組版を実現する
DTPのためのデザインツール
- Mu** **Adobe Muse CC**
コードを記述することなく、洗練されたWebやモバイルサイトを
デザイン、公開
- Dw** **Adobe Dreamweaver CC**
様々なデバイスに向けたWebサイトやアプリケーションを
効率的に制作、管理
- Xd** **Adobe Experience Design CC**
WebサイトやモバイルアプリのUX/UIをデザイン、プロトタイピング、共有
- An** **Adobe Animate CC**
マルチプラットフォーム対応のインタラクティブアニメーションの制作環境
※ 2016年2月にAdobe Flash Professional CCから名称変更しました
- Pr** **Adobe Premiere Pro CC**
モバイルから8K、VRまであらゆるスクリーン向けの映像コンテンツを
自由自在に制作
- Ae** **Adobe After Effects CC**
映像表現の可能性を広げるモーショングラフィックスと
VFXの業界標準ツール
- Lr** **Adobe Photoshop Lightroom CC**
写真の整理、編集、現像、公開までサポートする
フォトグラファーの必須ツール
- Ac** **Adobe Acrobat Pro DC**
PDFの作成、編集、注釈、署名をどのデバイスからでも使える
PDFトータルソリューション

小中高校向けライセンス制度について詳しくは

adobe.com/jp/information/K12.html